

石川、高岡など甚大な被害



庫裏・式台が全壊するなどの被害を受けた石川県七尾市の光顕寺

令和6年能登半島地震

元日の午後4時10分に発生した「令和6年能登半島地震」。最大震度7を観測し、震源地の石川・能登地方を中心に大きな被害をもたらしている。宗門内でも、石川、高岡教区などの寺院や門信徒に甚大な被害が発生している。

外壁の剥落、内陣の本尊や仏具の落下による破損、墓石や灯籠の倒壊などの被害の報告が寄せられている。被害は1月14日現在、8教区37カ寺に及ぶ。

本山・社会部（災害対策担当）は、地震発生直後から震源地の石川教区などに被災状況の報告を依頼。被害を受けた各教区教務所からの報告が続いている。石川教区では、本堂、庫裏や山門、鐘楼などの全壊や半壊、傾斜、屋根瓦落下、内壁、

傾斜などのほか、津波で床上浸水の被害を受けた寺院もある。門徒にも多数の被害が及んでいる。このほか、長野、国府、新潟の被災寺院を見舞いながら必要な支援を聞き取り、食料や水、カイロ、生理用品、おむつ、カセットコンロ、

発電機などを届ける活動を続けている。また、7日には、本山に令和6年能登半島地震緊急災害対策本部（中央本部）、石川教区教務所に現地緊急災害対策本部（現地本部）を設け、継続的な支援活動に入った。5日からは、たすけあい運動募金による「令和6年能登半島地震災害義援金」の募集を開始した。

また、石川、高岡教区に50万円、国府、新潟、富山の各教区に20万の見舞金を交付した。

災害義援金 受付始める

宗派は、能登半島地震の被災地の1日も早い復興を願い、災害義援金の募集を1月5日から始めた。詳細は下記。

金沢別院に支援センター

支援物資情報やボランティアの宿泊

浄土真宗本願寺派能登半島地震支援センターが1月8日、金沢市笠井町2-47の金沢別院に設置された。被災寺院や門信徒からの支援要請を受け付け、ボランティア希望者に情報提供や宿泊場所の提供などを行い、継続的な被災地支援を進めていく。主な活動内容は次の通り。

【ボランティア活動に関する情報の収集と提供】

被災寺院・門信徒からの支援要請（人的・物的）の収集と提供
②現地ボランティアセンターへの活動支援・情報交換
③現地ボランティアセンターの受け入れ等の情報提供
④交通手段・移動方法等の情報の収集と提供。

【宿泊場所の提供】

同別院宿泊スペース（書院）を提供※相部屋。風呂・食事なし。周辺に銭湯あり。駐車場は若干数。このほか、支援物資の要望を受け入れの連絡調整、ボランティア活動参加者への支援など。

必要とされる最新の支援物資などの情報は、金沢別院ホームページ <https://www.winc.ne.jp/hongwanji/> もしくはX（旧ツイッター）、インスタグラムから見ることができ（下にQRコード）。

問い合わせは同センター 090(62595)533 または090(2163)5666。



令和6年能登半島地震 災害義援金

【募金の名称】

浄土真宗本願寺派 たすけあい運動募金
「令和6年能登半島地震 災害義援金」

【受付口座番号】

郵便振替 01000-4-69957
加入者名 たすけあい募金

銀行振込

銀行 ゆうちょ銀行
店名 一〇九（イチゼロキユウ）店
番号 当座 0069957
名義 たすけあい募金

※通信欄に「能登地震」とご記入ください。住所、連絡先、領収書名のご記入をお願いします。
※インターネットバンキングで振込の方には、入金者情報、住所、連絡先、領収書名義等について下記メールアドレスにご連絡をお願いいたします。

【受付期間】

2024(令和6)年1月5日から当分の間

【問い合わせ先】

〒600-8501
京都市下京区堀川通花屋町下ル本願寺門前町
浄土真宗本願寺派伝道本部
社会部<災害対策担当>
TEL 075-371-5181 FAX 075-365-6199
saigai-taisaku@hongwanji.or.jp

令和6年能登半島地震に関する総長談話

令和6年能登半島地震により被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。

このたびの地震によりお亡くなりになられた皆様、さらにはご遺族の皆様へ、心から哀悼の意を表します。また、余震が続く中、避難生活を余儀なくされている方、不安の中におられる方の心情を察し申しあげますとともに、一刻も早く平穏な日々をお過ごしになれるよう願っております。

宗門では、地震発生直後から北陸地方及びその近隣地域被害状況

の把握に努め、1月4日以降復旧支援隊を随時派遣して京都から支援物資の運搬を行い、併せて「たすけあい運動募金」において災害義援金の受付を開始いたしました。さらに、1月7日には「令和6年能登半島地震緊急災害対策本部」を中央に設置するとともに、石川教区教務所に「現地緊急災害対策本部」を設置し、物心両面にわたる支援をいたしております。

2024(令和6)年1月8日

浄土真宗本願寺派
総長 池田行信